

第2回 Girls Judo リボンフェスティバルカップ開催要項

- 1 目 的 東京・関東地区1都7県の女子柔道選手の交流と親睦を深め、女子柔道の普及・発展・振興に寄与する。
- 2 主 催 東京・関東地区女子柔道振興会
- 3 共 催 公益財団法人東京都柔道連盟・関東柔道連合会・茨城県柔道連盟・栃木県柔道連盟・群馬県柔道連盟・埼玉県柔道連盟・千葉県柔道連盟・神奈川県柔道連盟・山梨県柔道連盟
- 4 主 管 Girls Judo リボンフェスティバルカップ実行委員会
- 5 日 時 令和8年2月15日（日）
午前10時00分 開会（午前9時00分 受付）
- 6 会 場 シンコースポーツ 神奈川県立武道館 柔道場
〒222-0034 横浜市港北区岸根町725番地 TEL：045-491-4321
- 7 対 象 関東地区内小学生女子・一般女子（無段・有段者）※中学・高校・大学柔道部員を除く
上限160人
- 8 参加資格 本年度、全日本柔道連盟に登録を完了し、各道場・クラブ等に所属している選手。
- 9 内 容 試合は、参加者をチーム分けし団体試合で行う。
小学1～6年生と一般女子（無段・有段者）の申込みの中からチームを編成し、試合時間2分間の団体戦を行う。
※本大会申し合わせ事項により、チーム編成はエントリーの中から、学年・年齢・身長・体重を考慮し、主催者側がチーム編成を行うものとする。
※申し込みに学年の偏りが出た場合には、1学年差は認めて編成することができる。
※チーム編成並びに組み合わせは、大会1週間前に申込み時の登録メールアドレスにて発表する。（又は、当日のプログラム及び会場内掲示を参照）
※一都七県の枠を超え、団体戦を体験することで、柔道本来の楽しさを知り、選手同士の交流を主としたチーム構成とする。
※1人最低2試合は試合ができるものとする。
- 10 日 程 9：00 受付
9：30 審判会議（正面付近）・ウォーミングアップ
10：00 開会式
10：15 団体試合開始
12：15 写真撮影・昼食休憩
12：30 未経験者によるハイハイ競争（小学3年生以下・男女問いません）
12：45 ボクササイズ
13：05 講習 講師 桐蔭学園高等学校 女子柔道部監督 廣川 真由美 先生
合同練習
14：00 交流イベント（チーム対抗）
14：45 形演武
15：00 閉会式・表彰
15：20 終了
- 11 試 合 国際柔道連盟試合審判規定並びに国内における「少年大会特別規定」を適用する。
試合時間は2分間とし、勝負の判定は「一本」「技あり」「有効」以上とし、「指導」は3つ目で反則負けとなる。
技による評価が同等の場合には、「指導」差2以上の場合を「僅差」優勢勝ちとし、「指導」差1までの場合は、「引き分け」とする。
なお、本大会申し合わせ事項及び詳細については、審判会議で決める。
また、団体試合における勝敗の決定は次による。
① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
② ①で同等の場合、「一本」（それと同等の勝ちを含む）による勝ち数の多いチームを勝ちとする。※それと同等の勝ち・・・「不戦勝ち」「反則勝ち」「棄権勝ち」は一本と同等とする。
③ ②で同等の場合、「技有り」による勝ち数が多いチームを勝ちとする。

④ ③で同等の場合、「有効」による勝ち数が多いチームを勝ちとする。

⑤ ④で同等の場合は、代表戦は行わず、両チーム引き分けとする。

決勝トーナメントは行わない。

12 申込期日

受付開始：令和7年12月1日（月）～令和7年12月20日（土）

※定員となり次第、締め切る。

※QRコードから申し込みが完了すると直後に入力したメールアドレスに確認メールが届くので、メールが届き次第、12月20日までに参加費の振り込みを（選手氏名で）完了すること。

※申込み多数の場合、安全上の留意点から締め切りとなる場合有り。

13 申込方法

※各道場・チーム・個人参加者が、各自 QRコードを読み取り、必要事項を入力の上、
申込むこと。

※年齢・体重・柔道経験年数の記入誤りの無いようにすること。

14 参加費

1人2,000円（傷害保険料を含む）

※参加費の納付に付いては、東京・関東地区女子柔道振興会の
口座番号へ振り込むこと。

【口座】群馬銀行 赤堀支店 店番号157 口座番号0421863
口座名義 東京・関東地区女子柔道振興会



*お申込 QRコード

※参加費は、原則各個人（選手氏名）で入金すること。

※複数名で一括して入金する場合は、①代表指導者名（或いは代表保護者名）で振り込む②下記の間合先に振り込んだ代表指導者名（或いは代表保護者名）と全ての選手氏名を速やかにメールで連絡すること。

※振込手数料は各自で負担のこと。

15 表彰

試合・各種交流イベントでのチーム得点を合計し、優勝チームを表彰するものとする。

16 その他

(1) 体重が申込み時と著しい相違がある場合は、協議により失格とすることがある。

(2) 申込み締め切り期限後の選手変更は基本認めない。

(3) 欠場した場合の参加費の返金を行わない。

(4) 柔道衣の色は白以外も可とする。

(5) リボンフェスティバルに因んで、安全な形（金具が付いたものは不可）で、柔道衣や髪にリボンをつけても良い。

(6) 皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任者において必ず確認しておくこと、試合当日皮膚真菌症の感染の疑いのある選手は、大会には出場出来ない。

(7) 大会前1か月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

(8) 参加選手には、本大会において、傷害保険に加入する。

(9) 引率者責任者について

※小学生については、必ず保護者または指導者が引率すること。

※派遣審判員・帯同審判員の服装は、**柔道衣**とする。

(10) 事故防止対策について

※入館時の駆け込み厳守。

※入館経路を厳守すること。

(11) 駐車場について

※岸根公園内に有料駐車場はあるが数に限りがあるため、公共交通機関の使用を推奨する。

(12) 館内、及び岸根公園エリアは条例で禁煙が定められている。

(13) 参加者の兄弟・姉妹・保護者も一緒に参加できるイベントがあるため、運動のしやすい服装での応援を奨励する。

(14) 入場できるのは、大会役員・選手・保護者引率・関係者のみとする。

(15) 東京・関東地区女子柔道振興会の許可を受けた企業・団体等による大会中の撮影写真・映像、及び氏名・所属情報がホームページ・メディア等で公開されることがある。

(16) 取材依頼は、前日の13:00までに下記のメールにて行うこと。

17 間合先

Girls Judo リボンフェスティバルカップ実行委員会事務局（東京・関東地区女子柔道振興会内）

メール：kanto_joshijudo@gmail.com 石川携帯：090-3045-8587 （担当：石川・川原）